



身不知柿の畠では、摘果技術や栽培技術を実際に研修体験できます。



りんご園は、りんご生産農家が栽培技術研修の場として活用したり、町内の小学校児童が四季折々に訪れ、受粉や摘花を経験し、収穫の喜びみも体験します。



町内の小学校が学校田をもち、春には、手植えで田植えを、秋には手刈りで収穫し、土に親しみ土の優しさに触れます。

農業体験ゾーン

自然の恵み、生産の大切さ、心地よい汗して誰もが農業を体験できます。

町では、農村部の公共施設などを有効に活用しながら、体験農業を通して土に親しみ、栽培・収穫する喜びを味わってもらおうという交流事業を展開しています。その農業体験ゾーンのベースとなるのが、約三五、〇〇〇平方メートルの広大な敷地に農業体験学習館をもつ町農業体験学習農場です。

農業体験学習館は農場に隣接しています。ここではさまざまなかに、大型ビデオにより実際の農業を目で見て、大地の語りかけを体で感じることができます。

